



2019年11月6日
 日立キャピタル株式会社
 執行役社長兼 CEO 川部 誠治
 (コード番号:8586)
 (上場取引所:東)

剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

日立キャピタル株式会社(執行役社長兼 CEO:川部誠治/以下、当社)は、本日開催の取締役会において、2019年度第2四半期末の剰余金の配当を行うこと、および2019年7月25日に公表した期末の1株当たり配当予想を上方修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容(中間配当)

	決定額	直近の配当予想 (2019年8月5日公表)	前期実績 (2018年度 中間配当)
基準日	2019年9月30日	同左	2018年9月30日
1株当たり配当金	52円00銭	44円00銭	46円00銭
配当金の総額	6,078百万円	—	5,376百万円
効力発生日	2019年12月5日	—	2018年11月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 配当予想の修正の内容(期末配当)

基準日	1株当たり配当金			
	2019年8月14日	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (2019年8月5日公表)		44円00銭	44円00銭	128円00銭
今回修正予想			58円00銭	150円00銭
当期実績 (2019年度)	40円00銭 (特別配当)	<u>52円00銭</u>		
前期実績 (2018年度)		46円00銭	0円00銭	46円00銭

※下線: 前回予想からの変更箇所

上記予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、今後、様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

3. 理由

当社は、「2019～2021 年度 中期経営計画*」において、さらなる株主価値向上に向けて、強固な財務体質を維持しつつ、成長に向けた投資とのバランスを図りながら、配当性向を従来の 30%程度から 40%程度に引き上げ、業界トップクラスの株主還元を実施してまいります。

上記方針に則り、2019 年度第 2 四半期の業績および 2019 年度の業績見通しを勘案し、2019 年度における 1 株当たり中間配当金を 44 円から 52 円に、また、1 株当たり期末配当金の予想を 44 円から 58 円に上方修正いたしました。この結果、1 株当たり年間配当金の予想は 128 円から 150 円に上方修正いたしました。

* 2019 年 10 月 9 日付ニュースリリース「『2019～2021 年度 中期経営計画』策定のお知らせ」

https://www.hitachi-capital.co.jp/hcc/newsrelease/2019/20191009_1.pdf

■ お問い合わせ先

日立キャピタル株式会社 経営戦略本部 経営企画部
〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目 3 番 1 号
TEL 03-3503-2118(直通)

以 上